



なんかいトラフじしんが おこつたら!?

①

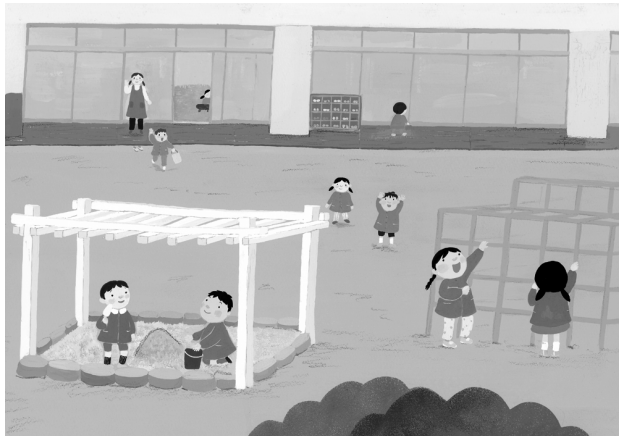
〈演出ノート〉

〇〇には、自園名を
入れる。

おはよう！

みんな元気に〇〇保育所・〇〇幼稚園へ
登園してきました。

今日は、何をして遊ぼうかな？



②

龍馬くんは、砂場で山を作り始めました。

乙女ちゃんは、お友達と一緒にジャングルジムに

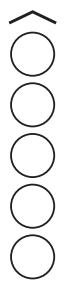
登って遊んでいます。

部屋では、ままごとをしたり、

絵本を読んでいるお友達がいます。

みんな、とっても楽しそうですね。

と、そのとき……



緊急地震速報が流れてきました

〈演出ノート〉

名前は状況に応じて
変えてもよい。

緊急地震速報が園内
に流れる場合は、その
音や放送をまねる。



③

グラグラ！グラグラ！グラグラ！

地震です！地震です！

地面が大きく揺れて、

立っていることができません。

どろり！！

〈演出ノート〉

紙芝居を揺らすなどの工夫をする。

緊迫した様子で読む。



④

グラグラ！グラグラ！グラグラ！

砂場^{すなば}で遊^{あそ}んでいた龍馬^{りょうま}くんたちは、

その場^ばにしゃがみこんでしまいました。

〈演出ノート〉

紙芝居を揺らすなどの工夫をする。



⑤

〈演出ノート〉

紙芝居を揺らすなどの工夫をする。

グラグラ！グラグラ！グラグラ！
ジャングルジムも揺れています。

ジャングルジムで遊んでいた乙女ちゃんたちは、
こわくなってジャングルジムにしがみついたまま、
動けなくなっていました。

滑り台やブランコで遊んでいるお友達も

動けなくなりました。

砂場やジャングルジム、滑り台やブランコなどで
遊んでいる時に、地震が起こったら、

どうすればいいのかな？

問いかけるように読む。

子どもたちに質問し、

考えさせる。

子どもたちが考える

時間を十分にとる。



⑥

〈演出ノート〉

ゆっくり、教えるように読む。

・落下物がない安全な場所へ頭を守りながら避難することに気付けさせる。

そうですね、
できるだけ早く砂場やジャングルジム、
滑り台やブランコから離れましょう。
そして、ものが倒れたり、
上から落ちてくるものが何もないところに
集まったらいいね。

みんなの園では、どこに集まったらいいのかな？

問いかけるように読む。
・子どもたちに質問し、考えさせる。
・子どもたちが考える時間を十分にとる。
・園で事前に決めている場所を子どもたちに確認させる。



⑦

部屋の中はどうでしょう。

グラグラ！グラグラ！グラグラ！

部屋も大きく揺れています。

ままごと遊びのお茶碗やコップ、スプーンが

ガチャン、ガチャンと落ちてきました。

本棚から絵本も飛び出してきました。

遊んでいたお友達は、こわくなって、

泣きながらその場にしゃがみこみました。

部屋で遊んでいる時に地震が起こったら、

どうすればいいのかな？

〈演出ノート〉

紙芝居を揺らすなどの工夫をする。

問いかけるように読む。

子どもたちに質問し、考えさせる。

子どもたちが考える時間を十分にとる。



⑧

〈演出ノート〉

ゆっくり、教えるように読む。

そうですね、
机の下やロッカーの中に入って、
頭をまもるポーズをとりましょう。

どうして、机の下やロッカーの中に入って
頭をまもるポーズをとったらいいのかな？

もし、この部屋で、地震が起これたら
みんな、どうしたらいいかな？

「三分の一だけ抜く」
みんなスヤスヤ、いい気持ちで
お昼寝をしています。

「全部抜く」

問いかけるように読む。
子どもたちに、机の下になぜ入るのかを考えさせ、落下物等から頭を守らなければいけないことに気付かせる。
家に居る時も、机の下などに入って落下物等から頭を守ることに気づかせる。

問いかけるように読む。
保育室や遊戯室などで地震が起こった場合、どう行動すればよいのか考えさせる。
子どもたちが考える時間を十分にとる。

優しく読む。

早く抜く。



⑨

グラグラ！グラグラ！グラグラ！

地震です！

部屋が大きく揺れるので、

びっくりして泣いているお友達もいます。

おや、地震に気付かずぐっすり眠っている

お友達もいますよ。

お昼寝をしている時に地震が起こったら、

どうすればいいのかな？

「三分の一だけ抜く」

そうですね、

布団や毛布を頭からかぶって、

揺れがおさまるのを待つといいね。

「全部抜く」

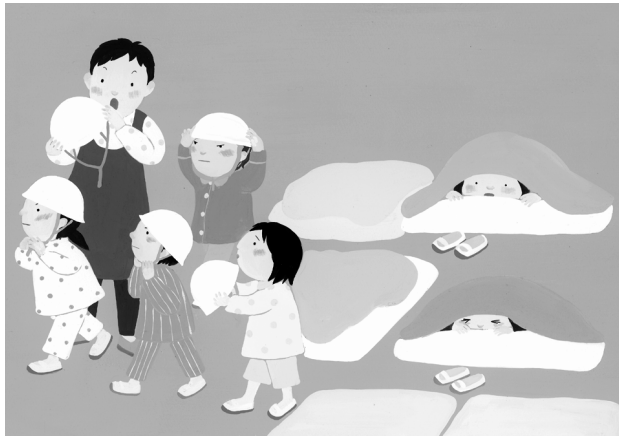
〈演出ノート〉

紙芝居を揺らすなどの工夫をする。

問いかけるように読む。

・子どもたちに質問し、考えさせる。
・子どもたちが考える時間を十分にとる。

ゆっくり、教えるように読む。



⑩

そして揺れがおさまってから、
先生の言うことをよく聞いて、
急いで外に逃げましょう。

逃げる時には、靴を履いて・上履きのままでく、
頭には〈防災頭巾・ヘルメット〉をかぶりましょう。

〈演出ノート〉

ゆっくり、教えるように読む。

園の状況に応じて、〈内のいづれかを読む〉。

・落下物などで頭や足を怪我しないようにすること
に気付けさせる。



11

さて、今日は楽しみにしていた遠足の日です。

みんなで、海にやってきました。

砂浜でおうちの人が作ってくれた

おいしいお弁当を食べていると、

グラグラ！グラグラ！グラグラ！

地震です！地震です！

地面が大きく揺れています。

海の近くでは、大きな地震のあとに、

人や家をのみ込んでしまう

大きな津波が押し寄せてきます。

海の近くに居る時に地震が起こったら、

どうしたらいいのかな？

〈演出ノート〉

楽しそうに読む。

紙芝居を揺らすなどの工夫をする。

緊迫した様子で読む。

問いかけるように読む。

・子どもたちに質問し、考えさせる。

・子どもたちが考える時間を十分にとる。



⑫

そうですね、揺れがおさまったら

リュックサックやお弁当は置いて、

先生の所に集まりましょう。

そして、先生と一緒に、急いで、近くの

山や丘、津波避難タワーやビルなどの高い所に

逃げましょう。

逃げる時の約束は

押さない、走らない、しゃべらない、戻らない、です。

「四分の一だけ抜く」おさないの①

「半分まで抜く」はしらないの②

「四分の三まで抜く」しゃべらないの③

「全部抜く」

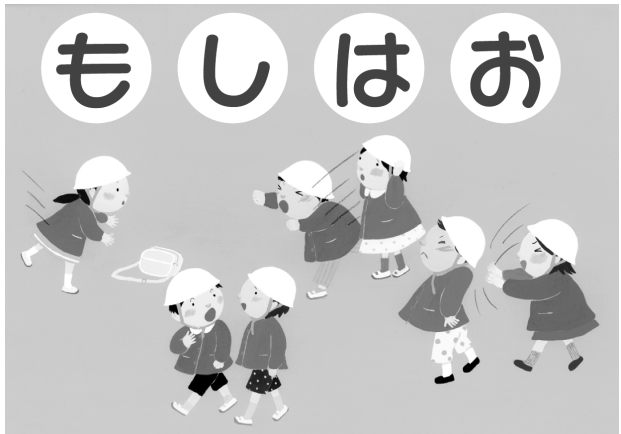
〈演出ノート〉

ゆっくり、教えるように読む。

・子どもたちに、先生の話聞くことや、先生の所に集まることに気付けさせる。

・津波の危険がある地域では、とにかく早く、少しでも高いところへ避難することの大切さに気付かせる。

・必要に応じて、津波避難タワーについて説明する。



13

もどらないのも

「お・は・し・も」と覚えておくといいですね。

もし、地震が起こつたら何よりも、

自分の命を守ることが大切です。

そのためには、普段から避難訓練を

しっかり行いましょうね。

〈演出ノート〉

子どもたちと一緒に声を出して言うてみる。

- ①おさない
- ②はしらない
- ③しゃべらない
- ④もどらない

ゆっくり、教えるように読む。



14

ところで、みなさんは南海トラフ地震を知っていますか？

南海トラフ地震はこれまでに何回も起こっています。

この前は、みんなのひいじいさんや

ひいばあさんが子どもの頃に起こりました。

それから、ずいぶんたっていますから、

いつ起こっても不思議ではありません。

〈演出ノート〉

子どもたちにイメージさせるために、地震の写真を活用するなど工夫をする。

・南海トラフ地震は、南海トラフ及びその周辺の地域における地殻の境界を震源とする大規模な地震をいい、この中には南海地震や東南海地震、東海地震などが含まれる。



15

〈演出ノート〉

南海トラフ地震が起こったら、

みなさんはもちろんのこと、

大人も立っていただけません。

部屋も、庭のジャンクルジムや滑り台も

グラグラと大きく揺れます。

街では、ガラス窓や看板が落ちたり、

塀や電柱、自動販売機が倒れたりします。

海や川では、人や家をのみ込んでしまう

大きな津波が押し寄せます。

津波は、海や川が見えない所へも

押し寄せてきます。

山では、土砂崩れが起こることもあります。



16

〈演出ノート〉

地震は、いつどこで起こるかわかりません。

今日帰ったら、おうちでも、

地震について話をしましょう。

(おしまい)

子どもたちに紙芝居の感想を聞く。
・地震が起こった時に身を守るため大切な事について、再度問いかける。